

【本件連絡先】泉南市教育委員会 人権国際教育課 若林、指導課 後藤

【電話】072(483)3672(内線2851)

【メールアドレス】jinkenyouiku@city.sennan.lg.jp

令和3年3月15日

泉南市報道提供資料

報道機関 各位

泉南市秘書広報課長 古木 孝彦

(広報担当：白川)

子ども達の夢 風船でつなぐ縁

～心あたたまる交流に発展～

3月1日(月)、本市立幼稚園開園10周年記念イベントを開催しました。イベントフィナーレで行ったバルーンリリースをきっかけに、風船が舞い降りた方々と園児との心あたたまるふれあいに発展しました。このようなコロナ禍にあって、おとなも子どもも心が癒される取組となりましたのでお知らせします。

記

【内容】～子ども達の夢 風船でつなぐ縁～

風船を拾った方々から、各幼稚園に返事が届きました。

■ 135 kmの空の旅(泉南市立くすのき幼稚園)

グランドゴルフの準備をしていたところ空から青い風船が舞い降りてきたことに驚かれたという滋賀県甲賀市在住の女性からののがき

■ 空から舞い降りてきた かわいい園児からの手紙(泉南市立くすのき幼稚園)

3月1日、尼崎の工場で勤務中に肩の上に舞い降りてきた風船に感動された尼崎市在住の男性の方からの手紙

■ ひなまつりに1日早いプレゼント！(泉南市立くすのき幼稚園)

3月2日の早朝、庭の松の木に園児からのメッセージを発見された尼崎市のご夫婦の方からの手紙

■ 風船がつなぐ、美容師になりたい夢！(泉南市立あおぞら幼稚園)

3月3日(水)滋賀県蒲生郡日野町の山の中でメッセージを拾われた方からののがき

■ 空からかわいい誕生日プレゼント！(泉南市立くすのき幼稚園)

3月7日(日)京都府城陽市在住の女性の方からの手紙

【バルーンリリースした日】 令和3年3月1日(月)

【バルーンリリースした場所】 泉南りんくう公園 「SORA RINKU」 ソラフィールド

【参加者】泉南市立くすのき幼稚園及びあおぞら幼稚園の園児、保護者、職員、JETプログラムで来日中のALT(豪)

【参考】 泉南市フェイスブック <https://ja-jp.facebook.com/city.sennan>

※当日の様子を撮影した画像、動画も提供できます。

～子ども達の夢 風船でつなぐ縁～

1 通の手紙から、子ども達の夢と想像はどんどん膨らみます！

今年度で泉南市の公立幼稚園(あおぞら幼稚園とくすのき幼稚園)が開園 10 周年を迎えるにあたって、SENNAN LONG PARK内、SORAりんくうにて、泉南市立幼稚園 10 周年記念行事が開催されました。

“おめでとう!ようちえん” “だいすき!ようちえん”を合言葉に園児たちは、体操やダンス、パラバルーンをし、JET プログラムで来日中の ALT(オーストラリアから)も参加し、楽しいイベントになりました。フィナーレでは、園児たちが保護者や先生とともにメッセージカードに自分の夢や希望、幼稚園の好きなところ等をメッセージに書き、風船とともに大空に高く飛ばしました。滋賀県や兵庫県、京都府にメッセージカードが舞い降り、その方々からお手紙が届きました。心ワクワク、心がほっこりする出来事に大喜びの園児たちでした。感謝の気持ちを込めて、園児たちからお手紙を贈りました。

泉南市立幼稚園 10 周年記念イベント 「SORAりんくうで遊ぼう！」

バルーンリリース



「私のはどこに落ちたかな？」
「海かな？」
「宇宙まで行ったかな？」
「私にもお返事来てほしい！」

① 135 kmの空の旅 ～空から青い風船が!? (くすのき幼稚園)

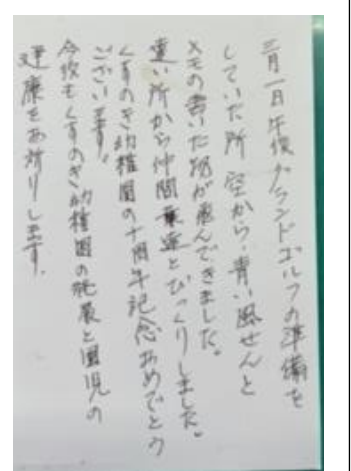
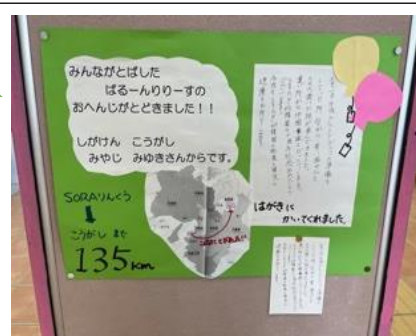
3月4日(木)滋賀県甲賀市在住の女性から返事が届きました。グランドゴルフの準備をしていたところ空から青い風船が…!?

こんなに遠いところまで飛んできた風船に仲間たちとびっくりしました。SORAりんくう～滋賀県甲賀市まで135 kmあります。こんなに長い距離を飛んだのかと思うと感動です。

(滋賀県に行ったとき)「京都を
通って滋賀まで行ったのかなあ？」

「ありがとうって言いたい!「風船のこと、幼稚園に)
教えてくれてありがとう。」って言いたい。

くすのき幼稚園 5歳児が返事を書きました。



子ども達は大喜び、職員一同も感動です。



②空から舞い降りてきた かわいい園児からの手紙 (くすのき幼稚園)

3月5日(金)尼崎市の工場に勤務されている男性からの手紙

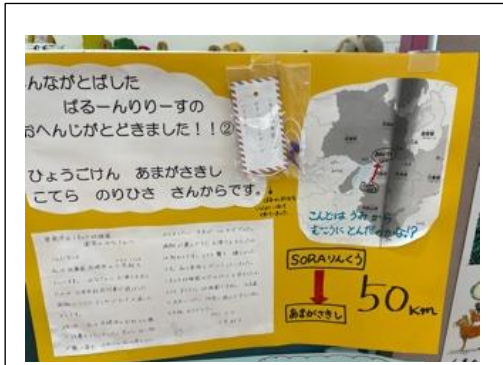
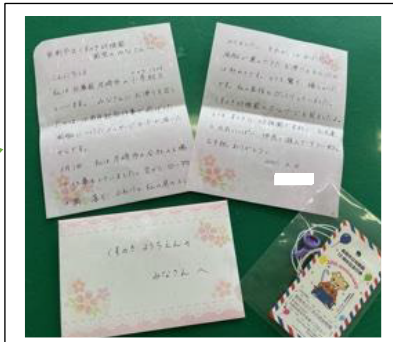
3月1日、尼崎の工場で勤務中に手紙が、なんと肩の上に舞い降りてきました! まわりに同僚の方がたくさんいたにもかかわらず、自分のところにふわりと舞い降りてきたこと、しかも肩の上に!

この方は来月で定年を迎えるとのこと、忘れられない一生の記憶に残る出来事になったこと 10th を一緒に喜んでくれたこと。コロナ禍のなか、園児からの便りにあたたかい気持ちになったことが書かれていました。

「誰の風船やったんやろ?ぼくのんやったらいいのになあ。」

「めっちゃ遠いやん!」「何で行くん?飛行機?」「空で割れたん?」「鳥にあたったんかもしれんで。」
「どうやってとんだんやろ?」「めっちゃ遠いのになあ」と驚いて地図を見ていました。

「えー!?!また届いたの?」「すごーい」「どこからきたんやろ?」



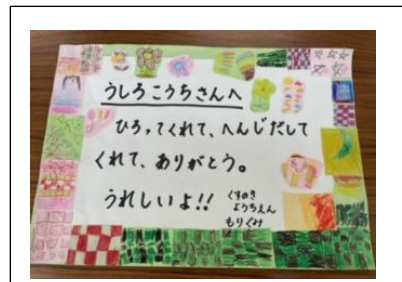
③ひなまつりに1日早いプレゼント! (くすのき幼稚園)

3月8日(月)尼崎市在住のご夫婦から、**3月2日の早朝、庭の松の木に園児からの手紙を発見!**

昨日は無かったはずなのに、なんだろう?と手に取ってみると園児からの手紙でした。ひなまつりに1日早いプレゼントをもらった気持ちになったそうです。



「何色の風船って言ってた?」「私のかかな?」と言い、その後手紙が届くたびに「自分の風船かも?」と言っていた。手紙が届いたという放送が鳴るたびに、「また手紙が来たのかも?」と子どもたちは、期待しています。



④風船がつなく、美容師になりたい夢! (あおぞら幼稚園)

3月3日(水)滋賀県蒲生郡日野町の山の中で、美容師になりたい!と書かれた手紙を拾いました。手紙を拾ってくれた方が、なんと美容師さんでした!風船がつないでくれた縁に感動。



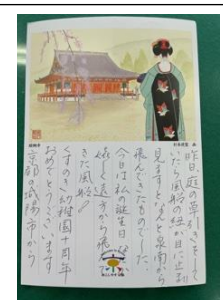
⑤空からかわいい誕生日プレゼント! (くすのき幼稚園)

3月7日(日)京都府城陽市在住の女性の方から

庭の草引きをしていたら風船のひもを発見!なんと泉南から飛んできたことにびっくり!

そして、**今日は私の誕生日!幼稚園の10th と一緒におめでとうございます!**と

メッセージを送ってくれました。



保護者の感想

みんなの風船が空へと飛んでいった風景と子ども達の笑顔と歓声が印象的でした。子ども達と風船飛ばしをし、天高く上がっていく風船を見えなくなるまで見たことに子どもと一緒に興奮しました。SENNAN LONG PARKの青空に色とりどりの風船が映え、とても感動しました。最後の風船飛ばしは、ちょっとウルっとしてしまいました。家に帰ってからもずっと「あの風船どこまでいったのかな?」や父親には、「風船見えた?」と聞いて楽しそうにしていました。

取組その後 “子ども達の宝物に”

3月11日、幼稚園の電話が鳴りました。電話をかけてきてくれた方は、尼崎の工場で働く男性の方②でした。園児からの返事に胸が熱くなり、電話をくれました。この方は東京にお孫さんがいるそうですが、コロナ禍で会えず、そんな時に園児からの風船が肩に……。3月16日に修了する園児に「小学校に元気に通ってね。遠く離れたところからいつまでも応援しています」風船がつないでくれたつながりは、子ども達の一生の宝物になることでしよう